

応用生態工学会 仙台 フィールド調査

『仙台湾南部海岸環境追跡プロジェクト ～東日本大震災後の砂浜環境について～』

2019年（令和元年）8月31日（土）

フィールド調査

趣旨：仙台湾南部海岸では、平成23年3月に発生した東日本大震災の津波災害後の海岸堤防の復旧・復興において自然環境への配慮の観点から様々な影響緩和を行うとともに、『緑の防潮堤』等のより前向きな事業も進めてきた。海岸堤防の復旧・復興に関する影響緩和効果については、施工後数年の事業者によるモニタリング調査においてその効果が確認されていたが、復旧・復興事業が完了したことによりモニタリングも修了し、その後の経過が分からなくなりつつある。応用生態工学会仙台では、海岸堤防の復旧・復興後の環境変化に関して応用生態工学的な側面から長期的にモニタリングを実施し、今後の海岸堤防等の計画・設計の在り方、海岸堤防設置時の環境保全の具体的方法等についての知見を収集し、幅広く発信することを企画している。また、わが国には、河川・海岸地域における災害復興や国土強靱化における生態系機能の活用事例が少ない中で、仙台湾南部海岸の防潮堤と生態系回復状況の事実を周知させることは、被災地域で取り組んでいる者の責務であると考えらる。

また、仙台市エリアではNPOによる市民活動として、仙台湾南部海岸をフィールドとして定期的なフットパスを開催していることから、将来的には、このような団体にもご参加頂き、環境モニタリングを地域イベントとして実施することも予定している。今年開催するイベントはそのための予備的な調査としての位置づけでもあり、今後、専門家と市民が参加することにより持続的に実施可能な砂浜環境のモニタリング方法の確立に資することを目的としている。

主催：応用生態工学会

協賛：（一社）東北地域づくり協会

後援：国土交通省東北地方整備局・宮城県・（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部

実施主体：応用生態工学会仙台

【フィールド調査 2019年8月31日（土）】

- 9：30～10：00 趣旨説明・調査方法説明
- 10：00～12：00 現地調査：植物調査・陸上昆虫類調査・物理環境調査の各班で調査を実施（どちらかと言うと、専門性の高い調査になります）
- 12：00～13：00 昼食
- 13：00～15：00 市民参加型の生物調査と調査結果の解説
- 15：00 解散

※フィールド調査行程は予定であり、変更が生じる可能性があります。

※一般の方は午後からの参加を受け付けております。

※雨天が予想される場合には、金曜日の午前の段階（30日（金））で実施を判断します。

[フィールド調査の集合場所]

仙台市海岸公園センターハウス

住所：仙台市若林区荒浜字北官林30 TEL：022-288-4021 ※現地集合・現地解散となります。

<交通>

◆お車でご来館の方（駐車場；あり・無料）

■参加費：

フィールド調査：無料

■定員：50名程度

■参加申込方法：下記事項を明記の上、Eメールで takahiro@sendai.fgc.co.jp 宛にお申込み下さい。

- ・所属
- ・氏名・連絡先・生年月日・性別(保険に必要となります)
- ・応用生態工学会会員(会員番号)・非会員一般・非会員学生
- ・参加内容(フィールド調査)

※調査では海岸を観察しますので、汚れても良い靴・服装をご準備下さい。道具は必要ありません。
 周辺には昼食を取るところがないので、午前中から参加の方は昼食をご持参願います。

【申込み〆切】：2019年8月23日(金) ※所属、氏名等の情報は、本調査以外の目的には使用しません。

■申込・お問い合わせ先：応用生態工学会仙台事務局 佐藤高広

Eメール：takahiro@sendai.fgc.co.jp

Tel:022-217-2026 Fax:022-217-2038 ((株)復建技術コンサルタント都市・環境部)

※本シンポでは当学会からのCPD認定受講証明を発行します。(8/31：4.0単位 当日受講証明書配布)

【参考】

◎参加学識者

氏名	専門
占部城太郎(東北大学)	底生動物
萱場祐一(土木研究所)	河川工学・河川生態系(事務局代表)
黒沢高秀(福島大学)	植物
平吹喜彦(東北学院大学)	植物
溝田浩二(宮城教育大学)	昆虫類
松島肇(北海道大学)	海岸生態系・景観

仙台湾南部海岸の現状

【仙台湾南部海岸の現状】

- 仙台湾南部海岸はH23.3東日本大震災により海岸保全施設が未曾有の被害を受けた。
- 宮城県が管理していた仙台湾海岸、名取海岸、岩沼海岸(相ノ釜海岸)が権限代行として国が復旧工事を行うことになった。
- H23.8までに約20kmの区間において堤防を緊急的に応急復旧した。
- H29年度末をもって完了した。



出典：東北地方整備局 仙台湾河川国道事務所 HP

http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/kasen_kaigan/fukkou/pdf/sendaiyaiyou.pdf

【別紙：申込書】

(FAXはこの様式で送付願います。送付状は不要です。Eメールで同様の内容で送信頂いても構いません。)

申込先：応用生態工学会仙台事務局

(復建技術コンサルタント) 佐藤高広 宛

Eメール：takahiro@sendai.fgc.co.jp

FAX：022-217-2038

応用生態工学会 仙台 フィールド調査『仙台湾南部海岸環境追跡プロジェクト ～東日本大震災後の砂浜環境について～』

参加者氏名	所属・連絡先※1	会員※2	生年月日	性別
		会員・非会員 (番号: _____)		
		会員・非会員 (番号: _____)		
		会員・非会員 (番号: _____)		
		会員・非会員 (番号: _____)		
		会員・非会員 (番号: _____)		
		会員・非会員 (番号: _____)		

※1：Eメールで送信いただける場合、連絡先は必要ございません。

※2：該当する方に○を付けて下さい。会員の場合、会員番号記載願います。

申込締切り：令和元年8月23日(金)